

授業科目名	開講年次	開講学期	講義種類	単位数	担当教員名
保育経営学	2	後期	講義	2	前原 寛

○授業の到達目標及びテーマ

テーマ：乳幼児保育施設の目的とその実現について経営の観点から理解するとともに、地域との協働や施設の危機管理について学ぶ。

到達目標：

- 1 乳幼児保育施設の目的を実現するための施設経営を理解し、年間の流れとP D C Aサイクルについて理解できる。
- 2 クラス運営の在り方について理解し、保育者同士の同僚性について理解できる。
- 3 地域に開かれた保育施設の意義を理解し、協働による保育実践の取り組みを理解できる。
- 4 子どもの安全のために、事件、事故及び災害などに対する危機管理を理解し、安全管理及び安全教育の取り組みの重要性を理解できる。

○授業の概要

現代の複雑な社会情勢のなかにあつて、乳幼児保育施設の在り方が問われている。低年齢児保育・障がい児保育・一時保育等の充実、地域の子育て支援、子どもの虐待や異文化への対応など多様な保育施策が提示されている中で、保育の目的を実現するために園の経営やクラス運営をどのように理解し対応したらよいかについて考察させる。また、そのために必要な職員間の連携、地域との協働について学ぶとともに、子どもの安全への対応についても学ぶ。

○授業計画

授業計画

- 第1回：園の経営とクラスの運営について
- 第2回：社会の変化と家族の多様化について
- 第3回：園の年間の流れについて
- 第4回：クラス運営について一時間と空間という枠組み
- 第5回：クラス運営について一クラスと仲間
- 第6回：クラス運営における生活活動について
- 第7回：クラス運営における遊びについて
- 第8回：地域に開かれた園の在り方について
- 第9回：同僚性—保育者間の連携
- 第10回：地域との協働の取り組み
- 第11回：子どもを護る—安全面の配慮
- 第12回：子どもを護る—事件、事故、災害への対応
- 第13回：P D C Aサイクルに基づいた計画の作成
- 第14回：カリキュラムマネジメントと小学校との接続
- 第15回：社会とともにある保育のために

定期試験

○テキスト

なし

○参考書・参考資料等

「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省・フレーベル館

「保育所保育指針解説」（最新版）厚生労働省・フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省・フレーベル館

○学生に対する評価

授業ノートの内容…………… 52%

定期試験…………… 48%